

平成20年度長寿・子育て・障害者基金 助成事業の決定状況

平成20年度長寿社会福祉基金、高齢者・障害者福祉基金、子育て支援基金及び障害者スポーツ支援基金4基金の特別分、地方分の助成事業が決定いたしましたのでご紹介します。

決定状況と団体種類

特別分助成事業の決定状況は、全体で75事業となっています。団体種類別に見ると、最も多いのはNPO法人で52事業、続いて非営利任意団体が16事

業となっています。一方、地方分については全体で698事業となっています。団体種類別では、NPO法人が342事業と最も多くなっています。
(表1 参照)

要望と決定の状況

次に、要望・採択の状況について、特別分、地方分別に採択率を通してみてみましょう。特別分は75事業の採択に対して381事業の要望があり、採択率は19・7%となっています。基金別で見ると子育て支援基金の要望が149事業と最も多く、採択率は23・5%となっています。地方分は698事業の採択に対して1,293事業の

要望があり、採択率は54・0%となっています。基金別の採択率では障害者スポーツ支援基金が56・6%と最も高くなっています。
(表2 参照)

重点助成分野と新しい活動について

事業の採択に当たっては、国の政策や地域における福祉活動の動向等を踏まえた重点助成分野を設定し、これらに該当する事業については優先的に採択しました(特別分62件(複数年助成1年次目4件、2年次目5件を含む)、地方分507件(複数年助成1年次目13件、2年次目17件を含む))。また、新しい発想に基づく従来の枠を超えた活動についても積極的に助成

の対象としました(特別分37件、地方分36件)。

地方分モデル事業助成について

地方分モデル事業については、過去に助成した事業のうち特に優れた事業で、さらに発展させることが望まれる事業をモデルとなる事業として抽出し、積極的に全国に普及することを目的として平成19年度に創設されました。

平成20年度においては、平成19年度に助成事業の対象とした携帯電話メールによる子育て情報(防犯・防災、イベント、感染症・医療、食品・食中毒等)配信事業のほかに、ふるさとふれ

あい子育て支援事業と若年性認知症の人と家族への相談、支援、啓発事業の2事業を新たに助成対象として加え、1事業年度200万円を助成金額の上限に37事業を採択しました。

複数年助成について

複数年助成は、重点助成分野に該当する事業であって、実施に2か年を要する事業又は事業を2か年継続することとで効果や成果が発揮される事業に絞り、特別分助成において募集・採択してきましたが、平成20年度より新たに地方分助成においても、特に優良な事業であって、2か年継続して実施することとで、事業の効果や成果がより発揮される事業に絞り、募集・採択しました。

特別分助成では、採択された75件のうち、4件が複数年助成の1年次目、6件が複数年助成の2年次目の事業として採択され、地方分助成では、採択された地方分助成698件のうち、19件が複数年助成の1年次目、28件が複数年助成の2年次目の事業として採択されました。

表1 助成対象団体の団体種類別の状況（平成20年度分）

	特別分		地方分	
	事業数	構成比	事業数	構成比
総数	75事業	100.0%	698事業	100.0%
社会福祉法人	4	5.3	77	11.0
NPO法人	52	69.3	342	49.0
財団法人	2	2.7	4	0.6
社団法人	0	0.0	9	1.3
非営利任意団体	16	21.3	261	37.4
その他の法人・団体	1	1.3	5	0.7

(注) その他は、学校法人、宗教法人等である。

表2 要望と決定の状況（平成20年度分）

件数	要望		決定		要望に対する決定の比率	
	特別分	地方分	特別分	地方分	特別分	地方分
総数	381事業 (6) (22)	1,293事業 (30) (21)	75事業 (6) (4)	698事業 (28) (19)	19.7% 100.0 18.2	54.0% 93.3 90.5
長寿社会福祉基金	85 (2) (3)	—	16 (2) (0)	—	18.8 100.0 0.0	— — —
高齢者・障害者福祉基金	130 (1) (10)	607 (13) (11)	19 (1) (2)	314 (12) (9)	14.6 100.0 20.0	51.7 92.3 81.8
子育て支援基金	149 (2) (9)	536 (17) (8)	35 (2) (2)	300 (16) (8)	23.5 100.0 22.2	56.0 94.1 100.0
障害者スポーツ支援基金	17 (1) —	83 — (2)	5 (1) —	47 — (2)	29.4 100.0 —	56.6 — 100.0
地方分モデル事業	—	67	—	37	—	55.2

(注1) 地方分の要望は、都道府県・政令指定都市社会福祉協議会への要望の件数である。(注2) () 書は、複数年助成の2年次目の件数の再掲である。

(注3) < > 書は、複数年助成の1年次目の件数の再掲である。

金額	要望		決定		要望に対する決定の比率	
	特別分	地方分	特別分	地方分	特別分	地方分
総額	1,484百万円 (30) (96)	2,103百万円 (54) (35)	326百万円 (30) (16)	1,136百万円 (50) (32)	22.0% 100.0 16.7	54.0% 92.6 91.4
長寿社会福祉基金	335 (10) (13)	—	72 (10) (0)	—	21.5 100.0 0.0	— — —
高齢者・障害者福祉基金	487 (5) (45)	970 (23) (18)	76 (5) (10)	510 (21) (15)	15.6 100.0 22.2	52.6 91.3 83.3
子育て支援基金	602 (10) (38)	874 (30) (14)	156 (10) (6)	478 (28) (14)	25.9 100.0 15.8	54.7 93.3 100.0
障害者スポーツ支援基金	59 (5) —	138 — (3)	23 (5) —	82 — (3)	39.0 100.0 —	59.4 — 100.0
地方分モデル事業	—	120	—	66	—	55.0

(注1) 地方分の要望は、都道府県・政令指定都市社会福祉協議会への要望の金額である。(注2) () 書は、複数年助成の2年次目の金額の再掲である。

(注3) < > 書は、複数年助成の1年次目の金額の再掲である。